



# 株式会社ヤマカタプラスチック SDGs宣言

当社は、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年8月1日  
株式会社ヤマカタプラスチック  
代表取締役社長 山片 啓嗣

## 重点項目(ターゲット2030)

### 多種多様なプラスチック加工

長年にわたる豊富な経験と実績を強みに、多種多様なプラスチック加工に柔軟にお応えしてまいります。常にお客様目線でコスト・納期・仕上がりの精度を高め、安心かつ優れた製品のご提供に励んでまいります。

#### 【主な取り組み】

マシニング・旋盤等の充実した加工設備、最短即日納品、有資格者の在籍、「事業継続力強化計画」の策定



### 環境負荷低減に向けた取り組み

環境問題を重要な経営課題であると位置づけ、具体的な削減目標を掲げて環境負荷低減に努めてまいります。プラスチック加工時に生じる廃棄物の削減と適切な処理により、再資源化を推進してまいります。

#### 【主な取り組み】

電力・水使用量の削減、廃棄物量の把握、切削時に発生する廃棄物の分別徹底、端材のリサイクル



### 快適で働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの要望や働き方を尊重し、誰もが働きやすい快適な職場環境を整備してまいります。コミュニケーションを重視し、心身の健康維持や技能向上につながる人材支援に努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

個別面談によるキャリア形成支援、資格取得支援、OJTによる教育体制、受動喫煙防止対策等の健康経営に向けた取り組み



### 地域課題の解決

地域活動に主体的に取り組むことで、地域が抱える課題に真摯に向き合っています。モノづくりを通じて地域経済の発展に貢献し、地域の皆さまと支え合いながら活気あるまちづくりを目指してまいります。

#### 【主な取り組み】

地域人材の積極雇用、災害に備えた社内体制の整備、地域行事への参加、献血活動の推進



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。